

磐城中正新報

發行日 毎月一日 十五日
 定額 一月 金拾錢
 郵税 共 金拾錢
 普通部 十二字詰一行
 廣告料 一回八十錢 場所指定
 同二十錢増
 印刷人 安澤榮作
 編輯人 安澤榮作
 發行所 磐城縣平野町新報社
 磐城中正新報社

磐城銀行の更生

重役の私財提供

資本金を廿五萬圓に減資

安島氏頭取を快諾す

休業中の磐城銀行の單獨取締役職をなす専務には木業に就て頭取に元代議士安田剛氏、取締役に永山徳一、島重三郎氏の就任を白井博氏就任の事に決定した尙之氏より交渉中の所廿六日十一ヶ條から成る單獨整理承諾を得たので廿七日午後案の承認を求むべく廿三日一時より舊都衙内に開いた縣經由大藏省へ提出したが石城郡内十九ヶ町村公金預休業満一ヶ年餘で同行が單金者代表委員會に銀行を代獨更生も大體目鼻がついた衣して白井氏出席整理の内上は地方財界の爲め一日も谷及経過を詳細報告したが早く開業し金融機關の機能單獨開業後現重役白井博之を發揮せん事を熱望するも同一郎、草野順平氏等は連のである

最終に近かき郡下

各町村の選挙戦

好間村

郡下町村中第二の激戦地、目された好間村の改選は去る廿七日執行即日開票の結果左の諸氏當選す

一五三	金成角治
一七八	大河原茂平
一〇七	高木米吉
一〇六	叶多清
一〇六	高木源治
一〇四	強口唯七郎
一〇〇	吉田丑次郎

清水眞澄君は無産黨より出

大浦村

馬したが終に無惨に了つた同村は廿五日選挙同日開票當選者は

七二	酒井音治
七〇	早川鐵藏
六三	吉田忠太郎
六二	鈴木忠治
六一	佐久山甚之助
六一	吉田久之進
五九	愛川軍治
五七	酒井良平
五六	根本權次郎
五六	渡邊修平
五四	片寄左京
五二	箱崎熊八

赤井村

赤井村議の改選は最初定員十二名に對し候補者十二名で無競争と觀られてゐたが、幾度か村民より馬を從憑せしめ其都度辭退せし松崎松太氏が其後熱誠溢るる勸説に感じ三十日立候補を宜したので候補者十三名となり入り亂れて一大混戦を極めたが本日開票の結果左の諸氏當選す

一五	鈴木隆衛
一〇九	羽賀政雄
一〇七	菊地徳太郎
九七	鈴木義晴
九四	鈴木甚次郎
九四	柴崎治雄
九四	大角金藏

植田町

植田町議改選の逐鹿戦は政民兩派各十名つつの候補者を擁立し二旬に亘つて激烈なる猛闘を續け互に秘術を盡して頭取の獲得に努めたが廿九日開票の結果政民互に當選した當選者と得票

六〇	小野忠衛
五八	太田稻城
五八	豊田丑松

川前村

同村は定員十二名の處へ候補者十八名と云ふ郡下第一の激戦地で、内郷以上であつた、尙同村は山間に小部落が散在してゐるため候補者も運動員も一層の努力を要し他の町村に見る事の出來ぬ猛烈なる逐鹿戦であつたが昨三十日午前八時投票開始、午後三時閉鎖四時開票左の諸氏當選す因に同村の有権者数は六二二である

八五	高木綱次
八四	草野三郎
八三	木田仙次郎
八三	田久彌七
七九	矢野采女

赤井村

川瀬炭礦の復活と

内郷村各被害
炭礦の復舊近况

浪花炭礦

赤井村川瀬炭礦では過般の水害で坑内へ浸水甚しく復舊には多大の經費を要するので結局廢山の止むなき状態に陥りしも礦主川瀬幸治氏は人も知る如く事業の權化とも云ふべき熱心なる事業家で一身の利害を超越國家的觀念と地方の福利と從業員の死活問題とを眼目に極力復活に全精力を傾注し奔走の結果其の熱誠に感じ小口製糸會社及小川善助氏等が援助する事に契約極まり近く開業する運びとなりしは地方の爲め川瀬氏の努力を感謝すべきであるとは一般の聲である

不動澤炭礦

内郷村白不動澤炭礦も過般の水害に大被害を蒙り其後五十嵐、高階、菊地の幹部を始め各係員必死の努力顯れ本月中旬頃までには排水を終り舊態に復する由

杉山炭礦

同村杉山炭礦も不動澤と同様の被害で目下不動澤と共に同にも排水作業中なれば復活も不動澤と同時に觀られるが杉山礦主の熱心なる努力で或は不動澤より早く復舊するであらうと見る向きもある

赤井村

川瀬炭礦の復活と

内郷村各被害
炭礦の復舊近况

浪花炭礦

同村浪花炭礦も同じく水災に逢ひしも被害は前記兩坑より幾分軽く佐藤所長の指揮監督其の宜しきと大和田氏以下各員の努力で殆んど舊態に復した由である

丹野氏當選す

玉川村助役に
丹野氏當選す
玉川村長永井徳彌氏死亡後同村長に星製藥福島縣配給所長として合名あり徳望と手腕を兼備せる駒木根忠三氏當選就任後助役鈴木平九郎氏家事の都合により退職して助役欠員中の所去る十八日最終村會に於て駒木根村長の女房役として練達堪能の士丹野寅吉氏滿場一致を以つて助役に當選した同氏は自治に精通せる老練家なれば駒木根氏と共に適材適所であらうと

中田氏の壽像

江名漁業組合で
中田氏の壽像
江名町前江名漁業組合長中田政吉氏は組合創立當時より組合の發達に多大の功勞があつたので今回組合並に港記念碑の隣に氏の壽像を建設すると氏は三十六年組合創立と共に幹事となり四十二年組合長となり十八年其職にあつて組合の發達に盡力し其間更に水産會等の役員にも推され現在江名郵便局長として信望の厚い人である

移轉開業

古鍛冶町在住當時は一方ならぬ御懇情を賜り殊に類焼の際には特別の御高配を戴き候段奉深謝候
今回左に移轉開業致し候間將來とも相變らず御引立のほど懇願仕候
平町田十九番地
元甲子裏
青山易斷所
青山而象

當選御禮

好間村會議員 (順不同)

金成角治 大河原茂平 叶多清 高木源治 強口唯七郎 高木米吉 吉田丑次郎 志賀長壽 森永太郎

稻葉廣吉 猪狩貞一 大平新吉 鈴木久吉 吉田富 木田安次郎 佐藤千代松 神谷兼次郎 根本丑之助

小名濱町會議員

當選御禮 (順不同)

小野晋平 江尻甚太郎 立花雄七 小松重兵衛 熊谷寅次郎 吉田龜之助 堀越新平

大浦村會議員

當選御禮 (順不同)

愛川軍治 根本權次郎 吉田久之進 佐久山甚之助 早川鐵藏 箱崎熊八 鈴木忠治 酒井音治

赤井村會議員

當選御禮 (順不同)

鈴木隆衛 羽賀政雄 鈴木甚次郎 鈴木木義晴 柴崎治雄 木田仙次郎 高木綱次郎 草野三郎 田久彌七 矢野采女

當選御禮

川前村會議員

矢内半藏 永山忠二

當選御禮

大浦村會議員

吉田忠太郎

當選御禮

玉川村會議員

鈴木平九郎

當選御禮 (順不同)

古川傳一 坂本龜太郎 赤津島治 鈴木木海 渡邊義一 佐藤松之助 太田稻城 小野忠衛 鈴木林平

良品廉賣に勝る商略なし

磐城平町五丁目

磐城セメント株式会社特約代理店

和洋銅鐵 金物問屋 **久** 釜屋商店

電話九番 一三九番

振替貯金口座東京一〇九五六番

確實敏捷は久の生命なり

◎特賣

たひら正宗 花春

ヤマフル醤油醸造元

鹽屋山崎合名會社

平町 (電話一〇番)